2024/08/01 筑波大学流域管理研究室 Phenological Eyes Network

## ネムノキの結実@筑波実験植物園 (TBG)

このPENだよりでは、Phenological Eyes Network (PEN) が取得したデータの中からいくつかのデータをピックアップして不定期にご紹介します。今回は、国立科学博物館 筑波実験植物園内の自然史標本棟屋上に設置した自動定点カメラが捉えたネムノキ(Albizia julibrissin)の結実の様子をお伝えします。(中村・笹川・奈佐原)

今回使った画像の全景





ネムノキはマメ科の落葉樹で、7月ごろに実をつけます。1つの花序(花の集まり)あたりに $1\sim3$ 個の実がなり、実の長さは10 cmほどです $^1$ 。

2024年は花が終わりかけている7月13日ごろから実が見られました。 木全体に黄緑色の細長い実がついているのが確認できます。

## 2024/07/01 2024/07/06 2024/07/11 2024/07/16 実が確認できる 2024/07/18 2024/07/24 2024/07/28 2024/08/01

<u>これらの画像はPENのwebサイト(https://pen.envr.tsukuba.ac.jp/~TBG/summary/dc/)からご覧になれます</u>。 PENだよりについてのご意見・ご感想などは、s2421169@u.tsukuba.ac.jpまでお寄せください。 参考文献:[1] 八田洋章(監修). 樹木生活史図鑑. 北隆館, 2024.

<u>現地での様子</u>

(2023/08/01撮影)

▼ネムノキ



▼ネムノキの実